

2016.02

# live

17

ライブ live: 「自分らしく輝いて生きる」という想いを込めた男女  
共同参画推進のための情報誌です。ぜひご覧ください。

## CONTENTS

- 2 特集 笑ろてるパパがええやん!
- 7 Crossword
- 7 Books & DVD
- 8 「参画」川柳

## 夫の家事・育児分担率 ランキング

(6歳未満の子どものいる共働き家庭)

- 1位 島根県 22.4%
- 2位 山形県 22.1%
- 3位 秋田県 21.2%

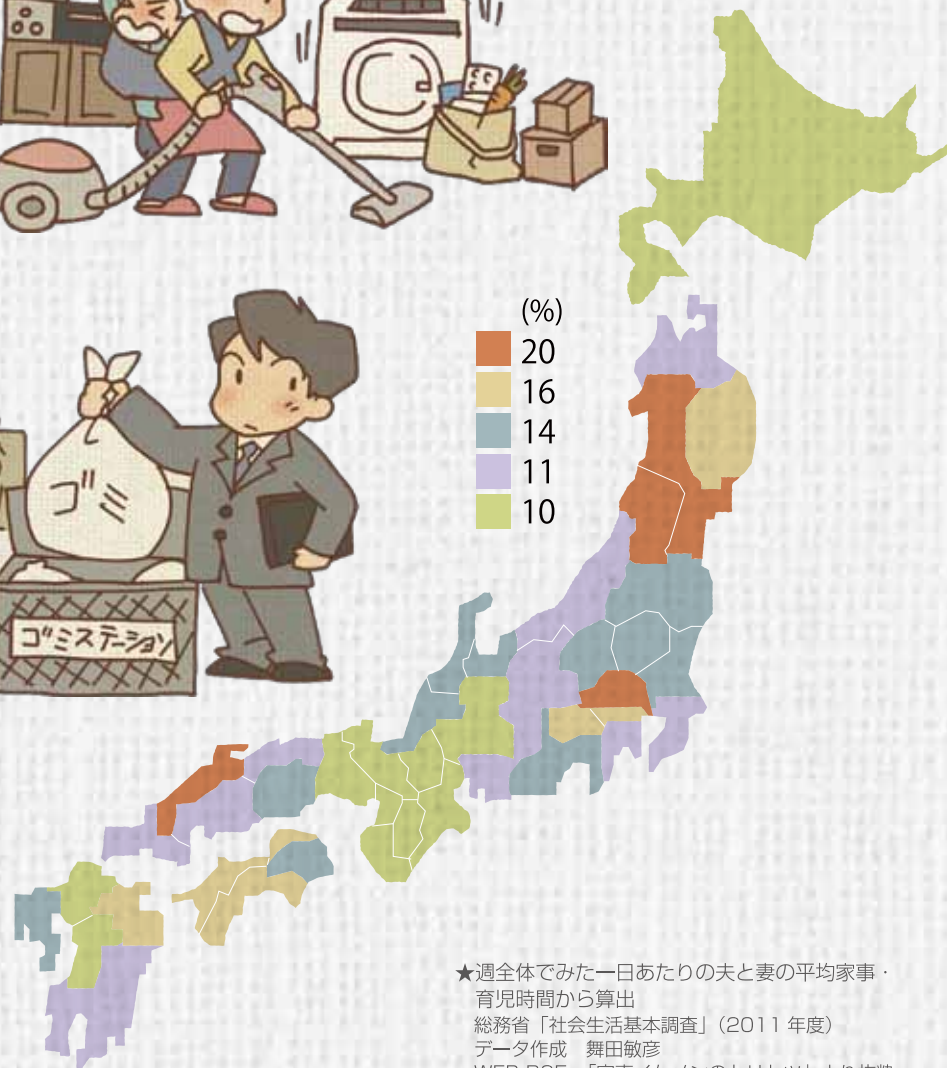


山口県  
10.6%  
38位



最下位 大阪府 6.7%

全国平均 14.1%



★週全体でみた一日あたりの夫と妻の平均家事・育児時間から算出  
総務省「社会生活基本調査」(2011年度)  
データ作成 舞田敏彦  
WEB R25 「家事イケメンのトリセツ」より抜粋

特集

# 笑<sup>わ</sup>ろてるパパがええやん!



プロフィール

天野 勉 (あまの つとむ)

天野社会保険労務士事務所代表

NPO法人ファザーリングジャパン関西 理事

NPO法人ファザーリングジャパン関西

理事

天野 勉

氏

平成27年8月1日(土)、山口市男女共同参画センターで開催された「笑ろてるパパがええやん!」にこにこイクメン講座」が大変好評につき、紙上講話でも、ぜひお楽しみください。

実は10年前は山口県民でした。結婚前、山口県内の大手化学メーカーの研究職として仕事をしていましたが、やがて大阪で公務員をしていた妻と結婚することになり、それを機に自分が退職し、彼女の住む大阪に移りました。自分自身は男性が仕事を辞めて移住することに抵抗感はなかったのですが、両親は大学院まで行かせて得た仕事を結婚のために辞めるということに猛反対しました。当初、管理栄養士である妻が山口に移って職を見つけてという選択肢も考えられたものの、それでも退職を決めたのは、ゆくゆく子供が出来たときに、山口では妻が寂しい子育てをしなくてはならないということ、心配があったからです。後に、実際に子育ての際には、大阪に住む妻の母親には大きな助けになってもらったことで、自分が決断してよかったと確信したものです。

そうして、結婚と同時に私は大阪に移って大手製造系派遣会社のフルタイム社員となり、妻は公務員として共働きをするうち、双子の娘を授かりました。この時は、夫婦でこれから先どのように働くか、妻が退職してパートのような



形で再就職するのか、育休を取って同じ職場で働き続けるのか、それとも自分が育休を取るのか、もちろんお金のことまで含めて2人で本当によく話し合いを重ねました。

その後、妻が1年11か月の育休を取得し、子供が2歳以降は自分が脱サラをして社会保険労務士事務所を開業し、フレックスタイムで仕事をする一方、妻はフルタイムで職場に復帰しました。双子を生んだ頃はもう子育てはいいと言っていた妻でしたが、もう1人子どもがほしいということで一昨年3人目の娘が生まれ、妻は11か月の育休を取りました。

さて、これから先どれくらい育児をする時間があると思いますか。例えば子どもが親と一緒に風呂に入ってくれるのは10歳頃までと言われていきます。それを考えると我が家もあと少しなのですが、実は、子育ての期間は長いように思えても、今と同じような子育てがいつまでも続くわけではありません。

ここで、子育てや女性活躍というとよく出てくるワークライ

フバランスについてお話しします。ワークライフバランスの定義は次のとおりです。

「国民一人ひとりが、やりがいや充実感を感じながら働き、仕事上の責任を果たすとともに、家庭や地域生活などにおいても、子育て期、中高年期といった人生の各段階に応じて多様な生き方が選択・実現できること」  
(2007年12月WLB憲章)

一言でワークライフバランスといっても、その意味は曖昧で「ワーク(仕事)」「ライフ(プライベート)」の使用範囲が人によって異なります。「バランス」という言葉から、よく「仕事対プライベート」50対50が理想なのだと勘違いされがちですが、そうではなくバランスの取り方は人それぞれで、例えば自分は仕事に重きをおきたいから仕事の割合を大きく、他を小さくということでもよいのです。

ただし、ワークライフバランスは寄せ鍋のようなもので、肉だけでも魚だけでも、野菜だけでもおいしくない、すなわち仕事だけの人より、いろいろな具を持つている人、仕事・子育て・家庭・地域・勉強・趣味などをもち、パパ友・ママ友・地域友・会友などの豊かな人間関係を持つ人はだしがおいしい！多様な生き方が選択・実現できるワークライフバランスとは、「自分が主体的に具材を入れていく、自分が『主人公』となる生き方」のことなのです。

しかし一方で、ワークライフバランスを阻害しているのが長時間労働です。先進国の中でも日本の労働時間の長さは突出しており、特に男性で1週50時間以上働く人の割合が60%以上と多いのです。それに対して女性の労働時間の主流は20時間〜30時間未満で、夫の扶養の範囲内で働く人がまだまだ多いことがわかります。このような現実があるために女性が家事育児を担うことになるのです。

ワークライフ  
バランスは  
寄せ鍋だ！

仕事だけの人より、  
いろんな具をもっている  
人はダシがおいしい！

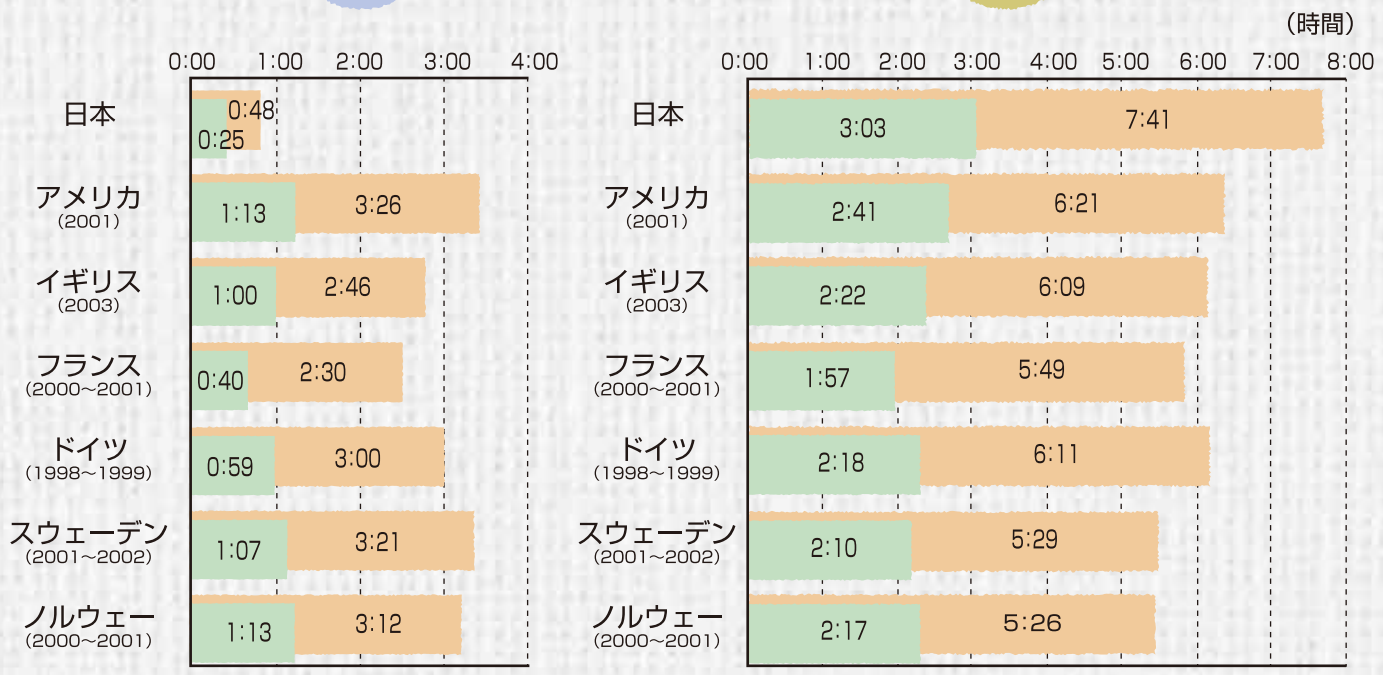


ワークライフバランスとは、  
自分が主体的に具材を入れていく  
自分が「主人公」となる生き方のこと。

# 男性

# 女性

家事関連時間全体  
うち育児



出典:「平成16年版厚生労働白書」

**山口県 10.6% 38位**

★表紙参照

さらに、日本は父親の家事・育児時間が極端に短いというデータがあります。日本の男性の家事関連時間は48分で、その中で育児に係る時間は25分です。女性とはというと家事関連時間は7時間41分でそのうち育児時間は3時間03分、これは欧米各国の中で最長です。

全国データでみると6歳未満の子どものいる共働き家庭における夫の家事育児の分担率ランキングは、

- 1位 島根県 (22.4%)、
- 2位 山形県 (22.3%)、
- 3位 秋田県 (21.2%) で、

**山口県はなんと38位 (10.6%)** です。

夫が家事・育児に参加できない社会、すなわち、子どもと触れ合う時間がない

- 育児や家事をすることがほとんどできない
- パートナーとのかわりもほとんどない
- 父親不在が日常化している

以上のような社会では、

- 家族を構成する力と機能の低下
- 子供の成長や家族問題に對して、対応できない
- 育児・家事が一方的に母親に偏り、母親が復職困難になる

といった弊害が起こってきます。



男性の皆さんはどれくらい家事や育児をしておられるでしょうか。人並みに、または人よりはよくやっているという方もいらっしゃると思いますか。共働きの家事分担については、皿洗いもする、掃除もする、僕は男友達よりも多く家事をするという男性の発言をよく聞きますが、そんなふうには家事を数えるのはナンセンスです。家庭により分母が違うんですから。

分母というのは家事や育児の全体のポリユームのことです。たとえば子どもが生まれる前は、全体の家事が10としてその中の2を男性が担当していたとしましょう。その人が子供が生まれて7担当するようになり、単純に3.5倍も分担するようになったと胸を張っているかもしれませぬ。ですが、もし子供が生まれた後の家事や育児が全部で1000になっていたらとすれば、もともと10分の2だったものが1000分の7になるわけで、7というのはいくらでもないというものがわかります。常に分母（家事全体）の共有からスタートすることが重要なのであり、そこ

から分子の数をどう決めるかは家庭それぞれでOKなのではないでしょうか。分子を数えてやった気になっているのはアカン！ということなんです。とかく「なんちゃってイクメン」（と、ここでは呼んでおきますが）は分子ばかり気にするのですが、「分子」よりも分母の「シェア」と言いたいと思います。

それではここで、妻の方がブチギレした「夫の発言」を紹介しましょう。



手伝ってほしいといえば、やったのに

家事って月収に換算するといくらかな？

子どもと毎日遊べてうらやましい。

(週刊SPAより)

「手伝ってほしいといえ、やったのに」という言葉に注目してみましよう。「手伝う」には手伝わぬという選択肢もあるということなんです。しかし、妻にはその選択肢はありません。あなたも溺れている人を離れた岸から見ている人のように、この言葉は自分のフィールドに家事・育児がないことを示しています。育児は夫婦の共同プロジェクトです。

そこで夫に必要なものは

夫の「手伝う」は**当事者意識の欠如**であることを知る

楽しさの裏にある**苦労を分かち合う**

いいパパではなく、**「笑ろてるパパ」**であること

さて、こういう講演をしていると、私はさぞかし良いパパで夫婦関係も良好、家庭もきちんとしているのだろうと思われるが、ちなのですが、そうではありません。細かい性格の自分と忘れっぽい妻がお互いを理解してうまくやっていたいかなくはと思いつつも、日常のちよつとしたことでの衝突はしょつちゅうです。どちらかというとき我が家はレベル的には標準より下だと思っているぐらいです。でも、いいパパであろうとするよりも、笑っているパパであることが大事なのです。





「イクメン」という言葉は私達ファザーリングジャパンが使い、流行しました。確かに最初はイクメンという言葉は注目を浴びましたし、今や一般的にもなった反面で、「イクメン」でなければいけないというような文脈で語られることも増えてきました。私自身は、本当はことさらにイクメンという言葉を使わずに済むような社会であってほしい、近い将来そういう時代がくると確信しています。

また、妻の側は、次のようなことに気を付けていただきたいと思えます。

「大丈夫！」ではなく、  
甘えよう！

無理をせず  
夫婦で上手く  
やってみよう。



夫への権限移譲を  
しましょう！  
ダメだしは  
ダメダメ！



夫が行った  
家事について  
ダメ出しはしない。  
全てを任せると、  
かかって自分で工夫し  
腕を上げていく  
男性は多い。

育休中から  
巻き込もう！  
ストップ長時間残業！



育休中は在宅なのでつい妻が  
全て行おうとしがちだが、  
職場復帰後のことを考え、  
育休中から夫を巻き込み家事  
育児に関わってもらおうことで、  
夫が長時間労働を見直す  
きっかけにもなる。

要は、「手伝う」や「参加する」ではなく、楽しさも大変さも「共有」しようということです。ですが、そうはいってもいろいろとできない理由があるのだと皆さん言われることでしょう。「うさぎドロップ」という映画をご存知で

しようか。この映画は、ファザーリングジャパンが制作に関わったのですが、祖父の隠し子を育てることになった独身の男性の話です。主人公は子育てを選択すると覚悟を決め、総合職から残業のない現場職に異動します。

実は、できない理由は『外』にはないのです！

自分が主人公となる人生を生きる！そのためには、

●今の自分の生活は何点ですか？

●何があれば100点になりますか？

●そのためには何かしていますか？

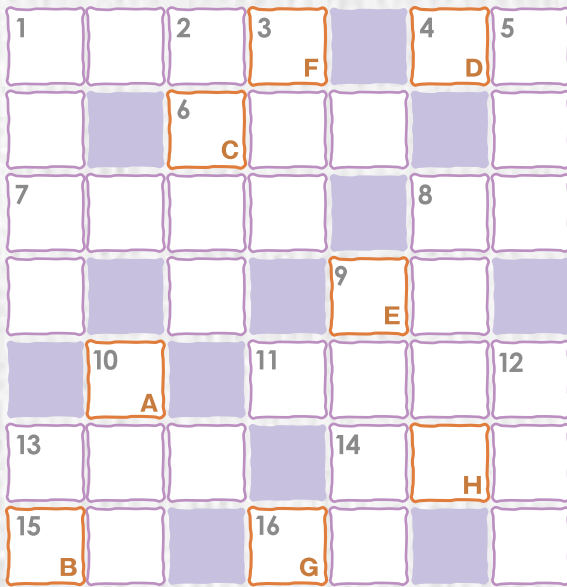
●大切なものを、大切にできていますか？

ということを考えてみてください。笑いけるパパがええやん！

「こうあるべき」なんてものはない！自分や家族は、どうしたい？足りないものがあるから、楽しい！そうやって、人生を「主人公」として楽しんでいきましょう！

正解者のうち抽選で30名の方に図書カードを差し上げます。

## Crossword



答えは



です！

夕  
テ  
ノ  
カ  
ギ

ヨ  
コ  
ノ  
カ  
ギ

1 石の上にも〇〇〇〇

2 茶の渋みの成分

3 傷, 病気を治す薬剤・薬品

4 伊予国にちなんで

5 名付けられた柑橘類

6 ぶどう酒

7 出る

8 出る

9 書物などの外側につける紙

10 関係し, 携わること

11 名高い俳句, すぐれた俳句や文句

12 関係し, 携わること

13 名高い俳句, すぐれた俳句や文句

14 関係し, 携わること

15 名高い俳句, すぐれた俳句や文句

16 関係し, 携わること

1 山口市男女共同〇〇〇〇センター

2 〇〇は友を呼ぶ

3 試験, 検査

4 あんを上皮に使っている和菓子

5 出る

6 〇〇スト, 〇〇だつ, 〇〇い

7 〇〇

8 〇〇

9 〇〇

10 〇〇

11 〇〇

12 〇〇

13 〇〇

14 〇〇

15 〇〇

16 〇〇

■応募資格 市内在住か、在勤の方

■応募方法 3月15日(火)までに、はがきに答え・郵便番号・住所・氏名・年齢・感想をご記入の上、下記へ送付してください(当日消印有効)。

〒753-0074 山口市中央二丁目5-1

山口市男女共同参画センター ゆめぼほら 宛

※正解者のうち抽選で30名の方に図書カードを差し上げます。  
なお、当選者の発表は商品の発送をもってかえさせていただきます。

これらの図書は、山口市男女共同参画センターにて貸し出しています。

## Books & DVD



**DVD**  
うさぎドロップ  
主演 松山ケンイチ 監督 S A B U

6歳の女の子と独身男が突然親子に!? ひよんなことから一緒に暮らすことになった二人が、周りのみんなに支えられ、見守られながら、本当の家族のような愛情と絆で結ばれていく感動作。

**BOOK**  
アナウンサーが教える 愛される話し方  
吉川美代子著 朝日新聞出版

TBSで37年間アナウンサーを務めた吉川美代子さんが、スピーチや挨拶など職場でもプライベートでも活かせる効果的な話し方、伝え方の技術や、良好な人間関係をつくるコミュニケーション能力について伝授します。

**BOOK**  
社労士パパが教える 子育て世代のライフプラン  
NPO法人ファザーリング・ジャパン関西 理事 社会保険労務士 天野 勉著

子育て世代が楽しく充実したライフプランを実現していくポイントをアドバイス。社会保険労務士の仕事やファザーリング・ジャパンの活動を通しての実体験を交えた具体的な事例から考えます。  
「将来の不安を希望に変え、経済的な悩みを楽しみに変える!」自分が主人公となるライフプランを立てる!このことを実現できる1冊です。



# 「参画川柳」



このたびは、山口市男女共同参画センターで活動されている山口川柳吟社の方々に『男女共同参画』をテーマにした川柳を詠んでいただきました。選者は主宰者の宮本仙舟さんです。

## 募集

家庭や職場、学校、地域などで、日常のうれしい、楽しい、またちょっと我慢ならないような「男女共同参画」の川柳を募集します。

採用された川柳は、「山口市男女共同参画センターゆめぼほら」の公式サイトで公開します。

URL <http://www.y-djc.com/>

### ■応募方法

応募は随時受け付けております。はがき裏面（文面）に川柳を記載し、表面に郵便番号・住所・氏名をご記入の上、左記へ送付してください。ペンネーム・封書・メールでの応募は不可。

〒753-0074 山口市中央二丁目5-1  
山口市男女共同参画センター ゆめぼほら

「参画」川柳係宛

(順不同)

家事育児 妻だけではなく 僕もやる

西田 義舟

詠み手  
コメント

対等なパートナーとして、このようにあつて欲しいですね。

均等法 バランス保つ 夫婦独楽

吉村 正枝

詠み手  
コメント

お互いの気持ちを尊重し、バランスをとり、一筋に回る夫婦です。

参画の 父母の背を見て 子は育つ

岡村 りんこ

詠み手  
コメント

何事にも父と母が参画する。その後姿を見て子が育ち、未来をつくる。

少子化に 男女参画 歯止めかけ

清水 美枝

詠み手  
コメント

男女共同で養育することによって、少子化に歯止めをかけることができる。

やや風化 卒寿に朱寿 おれお前

関屋 建三

詠み手  
コメント

活力は孫の世代に移り、お互いややくたびれたが、おれと妻は同志だ。人生を共に楽しもう！

主婦と主夫 ふたりが主役です 我が家

加藤 富靖

詠み手  
コメント

夫婦はできる時できることを、共同…共働・協同・協働し、どちらも家庭での主役。

均等は 民主国家の 基本の基

末永 宜由

詠み手  
コメント

戦後70年の未だに、民主化されて無い分野が多々残っている。基本は男女平等。

男女平等 我が家は妻が タクト振る

宮本 仙舟

詠み手  
コメント

明るい家庭は大切。妻にタクトをまかせることも、家庭円満のコツ。